

えどがわエコセンター エコアクション講座～ラムサール条約湿地登録2周年記念行事

～みんなで守り、楽しみ、引き継ぐ葛西の海・里海～

環境講演会&西なぎさ清掃活動

去る12月13日(日)に、認定NPO法人えどがわエコセンター・DEXTE-K共催による葛西海浜公園 西なぎさにおいて、清掃活動を行いました。



清掃終了後、集めたごみを前に集合写真

スタートは9:30からえどがわエコセンターの取組活動のあいさつから始まり、西なぎさで10年来、清掃活動を続けている共催のDEXTE-K主宰 橋爪さんから西なぎさ発:東京里海エイドの活動について、また清掃のポイントの説明がありました。コロナ対策のこともあり参加50名程度で清掃活動を実施しました。



ただいま、ごみの回収中

スタートのご挨拶

9月から11月にかけて、台風もあり大きな浮遊ごみ流れ着くのは多いが、12月になると落ち着いてきます。その分、よく見ると砂浜にはプラスチックごみが見えてきます。



回収したプラごみ

いつまでも回収したくなるほど小さくなったプラスチックごみが簡単に見つかります。回収には多くの人手と時間が必要です。

清掃活動終了後は葛西臨海公園にある「ホテルシーサイド江戸川」に場所を移して、海洋環境専門家木村さんによる「みんなで守り、楽しみ、引き継ぐ葛西の海・里海」と題した環境講演が行われました。東京湾を話題の中心に、多様な環境活動に取り組む姿勢と思いを伝える講演が印象的です。今までのアマモ場を拓ける活動経過を話しながら、東京湾への期待が込められていました。講演後の質問コーナーでは、「アマモの育成方法や食べられるのか、海洋研究専門家になるにはどうしたらよいのだろうか、若者のNPOへの参加、環境活動への多くの参加を募るにはどうしたら？」など多くの質問が寄せられました。木村さんの講演ならではの質問が寄せられ、参加者に丁寧に応えた環境講演会となりました。東京湾再生官民連携フォーラムでは、この活動に参加し、得るものが多い、楽しい活動の一日となりました。フォーラムでは引き続き、会員同士の連携を通して、多くの参加関心が東京湾に寄せられることに努めていきます。

木村さんの環境講演会
: ホテルシーサイド江戸川にて

